令和５年３月２４日

令和５年
第２回野洲市議会定例会
修　正　議　案　書

野　洲　市　議　会

議第１１号修正議案

議第１１号　令和５年度野洲市病院事業会計予算に対する修正案

上記の議案を提出する。

令和５年３月２４日

提出者　野洲市議会議員　　益川　教智

賛成者　野洲市議会議員　　岩井　智惠子

賛成者　野洲市議会議員　　鈴木　市朗

賛成者　野洲市議会議員　　橋　俊明

賛成者　野洲市議会議員　　山﨑　敦志

議第１１号　令和５年度野洲市病院事業会計予算に対する修正案

議第１１号　令和５年度野洲市病院事業会計予算の一部を次のように修正する。

第５条のうち、野洲市民病院整備事業について、以下のとおり削除する。

（単位：千円）

事　　項	期　間	限　度　額
~~野洲市民病院整備事業~~	~~令和5年度から~~ ~~令和8年度まで~~	~~9，752，000~~
空調熱源等更新事業	令和5年度から 令和6年度まで	300，000

野　洲　市　議　会

令和５年３月２４日

令和５年
第２回野洲市議会定例会
修 正 議 案　関 係 資 料

野 洲 市 議 会

議第１１号に対する修正案関係資料

修正理由

本予算において、野洲市民病院整備事業に係り、令和５年度～令和８年度にかけて 97 億 5,200 万円を上限とする債務負担行為が提案されている。

しかしながら、病院整備を進めようとしている温水プール跡地は、利便性が悪く、患者の来院手段が限定されることや医師や看護師の確保の困難が予想されるとともに、高圧線より発生する電磁波の健康や医療機器への影響についても未だに懸念は払しょくされたとは言えない。また、事業収支についても現病院と立地環境が大きく異なり、その精度に疑問がある。

さらに、守山野洲医師会や多くの市民、一部の議員からの軟弱地盤に対する懸念について、市は６月 15 日付けの『野洲市民病院の新たな整備場所（温水プール跡地）が建築可能な地盤であることのエビデンスについて』という資料をもって、当該土地の地盤に対する懸念はないと説明してきた。しかし、その資料の中で、地盤の安全を確認したとされる専門家は、「資料にある意見のみで当該建物の安全性を保障する証拠とまでは言えないし、自身にはそのような職責も権限もない」と述べていることが明らかになった。

つまり、これまで温水プール跡地が安全な場所であるとして整備が進められようとしてきたところ、その前提が崩れることになり、本予算に賛成することは先の見えない暗闇に身を投げ出すようなものであり、到底認めることはできない。

以上のことから、野洲市民病院整備事業として計上されている令和５年度から令和８年度に係る 97 億 5,200 万円を削除する修正案を提出するものである。